

# 電力システム分散化へ

## 改正電事法の詳細設計完了 エネ庁

資源エネルギー庁の「持続可能な電力システム構築小委員会」は7日、第2次中間取りまとめ案を大筋で承認した。2020年6月成立の改正電事法に盛り込まれた新制度の詳細設計が主内容。①配電事業者の指定区域供給②アクリゲーター③特定計画④各制度が2022年4月に導入される。いずれも電力システムの分散化を推進するもので、システム全体のレジリエンス(強じん性)強化や効率性向上につながる期待が大きい。

①の配電事業者制度は、ネットワーク全体の供給安定性の確保が目的で、配電事業者が所有する配電網の一部の運用を委託する仕組み。7000以上の設備が対象となる。対象設備は一般に送電事業者の設備で、送電事業者の設備が被覆を受けた際は、送電事業者の設備として運用が想定される。将来的に現実化する配電レベルでの混雑を解消し、配電事業者が配電網を管理することで、配電事業者が配電網を管理することになる。配電事業者は、配電網の一部の運用を委託する仕組み。7000以上の設備が対象となる。対象設備は一般に送電事業者の設備で、送電事業者の設備が被覆を受けた際は、送電事業者の設備として運用が想定される。将来的に現実化する配電レベルでの混雑を解消し、配電事業者が配電網を管理することで、配電事業者が配電網を管理することになる。

②の指定区域供給制度は、山間地など特定のエリアについて主ネットワークから切り離し、電力系統とは異なる仕組みで供給する。配電事業者は、配電網の一部の運用を委託する仕組み。7000以上の設備が対象となる。対象設備は一般に送電事業者の設備で、送電事業者の設備が被覆を受けた際は、送電事業者の設備として運用が想定される。将来的に現実化する配電レベルでの混雑を解消し、配電事業者が配電網を管理することで、配電事業者が配電網を管理することになる。

小売供給を一体的に担う。また、指定された時点で区域内に需要家を抱えている小売事業者は、一般送電事業者から卸供給を受けるか、電力販売を継続できる。VPPに規制と支援 ③のアクリゲーターは、再生可能エネルギーや蓄電池など複数の分散型電源を束ねて供給力や調整力を生み出す事業者。VPP(仮想発電所)は、再生可能エネルギーや蓄電池など複数の分散型電源を束ねて供給力や調整力を生み出す事業者。VPP(仮想発電所)は、再生可能エネルギーや蓄電池など複数の分散型電源を束ねて供給力や調整力を生み出す事業者。VPP(仮想発電所)は、再生可能エネルギーや蓄電池など複数の分散型電源を束ねて供給力や調整力を生み出す事業者。

需給調整市場への参入も 伊藤忠系 アイ・グリッド・ソリ ューションズ(東京都千代田区)と伊藤忠商事は4日、埼玉県のスーパードームで太陽光発電の余剰電力を活用したVPP(仮想発電所)の実証実験を開始したと発表。AI(人工知能)を活用して発電量や電力使用量を予測し、余剰電力を蓄電池やVPP(仮想発電所)に蓄積し、必要に応じて供給する。また、他店舗などに融通するほか、需給調整市場への参入も視野に検討している。

ENEOS EV事業推進部新設 ENEOSは6日、EV事業推進部を7月1日付で新設すると発表した。電気自動車EVやプラグインハイブリッド車(PHV)といった電動車の開発と展開の加速を図るため、新規事業推進部と電気ガス販売部の一部を統合する。今後、サービスステーション(S)に充電器の設置を拡充するほか、ENEOSが供給する電気燃料を活用した家庭向け充電サービスなどの展開を検討する。

# 公道にEV充電器設置

## 横浜市で国内初の実証開始

横浜市と「e-Mobility Power」(イーモビリティパワー)は8日、横浜市内の公道路肩に電動車の急速充電器1基を設置し、その有用性を検証する実証事業を開始した。公道脇に駐車スペースを設けて急速充電器を設置するのは国内初。実証期間は2022年3月下旬まで。結果を踏まえ公道への充電器普及を検討する。

## イーモビリティパワー

イーモビリティパワーは、充電インフラの整備促進に取り組む会社で、東京電力ホールディングスと中部電力、大手自動車メーカーが共同出資している。今年4月に、大手自動車メーカー主導の合同会社「日本充電サービス(NCS)」から事業を引き継いだ。



林市長(右)と四ツ柳社長

電動車の充電器は急速充電器との相性がよく、運転者の低燃費意識も高まる。公道の充電器は配電事業者が設置し、配電事業者が配電網を管理することで、配電事業者が配電網を管理することになる。また、他店舗などに融通するほか、需給調整市場への参入も視野に検討している。

公道の充電器は配電事業者が設置し、配電事業者が配電網を管理することで、配電事業者が配電網を管理することになる。また、他店舗などに融通するほか、需給調整市場への参入も視野に検討している。また、他店舗などに融通するほか、需給調整市場への参入も視野に検討している。

日野自動車 小型EVバス発売 日野自動車は6日、小型EVバス「日野ポンチョZ(ズィール)EV」を2022年春季に発売すると発表した。地域の足として全国各地で採用されている「日野ポンチョ」の動力を電気力に切り替える。容量105kWhのリチウムイオン電池を搭載し、最大出力は161kWになる。

# 再エネ集約制御の実証

## FIP移行でニーズ生まれる

東芝グループがリターナブルエネルギーを供給する再エネ集約制御の実証事業を実施する。再エネ集約制御は、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。東芝グループは、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。

再エネ集約制御の実証事業は、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。東芝グループは、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。

再エネ活用へ3原則 内閣府「再生可能エネルギーに関する規制等」は、再エネの活用を促進するための3原則を示している。1. 再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する。2. 再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する。3. 再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する。

シン・エナジー 外国人家庭に販売 シン・エナジーは6日、在留外国人の家庭を対象にした電力小売事業を開始すると発表した。対象は多言語翻訳を手掛けるNPO法人「多言語センターFACILE」(神戸市)に提携し、料金プランや契約申し込みの説明文を外国語に翻訳する。また、スペイン語版を作成する。他の言語への対応も将来的に進める方針だ。

電力 再エネ集約制御の実証 FIP移行でニーズ生まれる 東芝グループがリターナブルエネルギーを供給する再エネ集約制御の実証事業を実施する。再エネ集約制御は、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。東芝グループは、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。

再エネ集約制御の実証 FIP移行でニーズ生まれる 東芝グループがリターナブルエネルギーを供給する再エネ集約制御の実証事業を実施する。再エネ集約制御は、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。東芝グループは、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。

再エネ集約制御の実証 FIP移行でニーズ生まれる 東芝グループがリターナブルエネルギーを供給する再エネ集約制御の実証事業を実施する。再エネ集約制御は、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。東芝グループは、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。

再エネ集約制御の実証 FIP移行でニーズ生まれる 東芝グループがリターナブルエネルギーを供給する再エネ集約制御の実証事業を実施する。再エネ集約制御は、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。東芝グループは、再生可能エネルギーの出力変動を抑制し、電力系統の安定性を確保する仕組み。

Advertisement for West Gas Group. Text: 'いつもの朝と、新しい明日を。' (Every morning and a new tomorrow). 'いつもと同じふつうの一日を、だからこそ大切に愛おしい一日を、しっかり守り支えること。' (Every day is the same as usual, so it's precious, so we will protect and support it properly). 'まだ誰も知らない、待ち遠しくてワクワクするような、明日をつくりだすこと。' (We don't know yet, but we're excited and looking forward to a tomorrow that we can create). '私たち西部ガスグループは、新たなスタートラインに立っています。街中のいろいろなところで、様々な仕事を通じて、人と街に元気と笑顔をお届けまいります。' (At West Gas Group, we are standing on a new starting line. In various places in the city, through various jobs, we will deliver vitality and smiles to people and the city). 'いつもの朝と、新しい明日を。西部ガスグループ' (Every morning and a new tomorrow. West Gas Group). Logo: 西部ガスグループ